

秋田県「小型軽量電動化システムの研究開発による産業創生」

ポイント

- ◆ 県内企業の**革新的固有技術**を起点とした産学官共同による**電動化システムの研究開発体制**を整備
- ◆ 企業・大学・学生の**起業家精神**を喚起する**産業人材**の育成を推進
- ◆ 若者に夢を与え、高度人材が活躍する**創造的将来産業**を創出し、本県の持続的発展と活力ある地域社会を実現

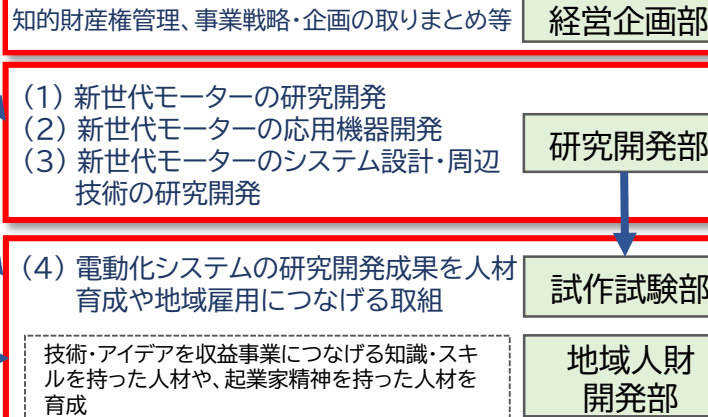
- ・特色ある**モーター企業**を創出
- ・**電動化システム関連産業**を集積

事業内容

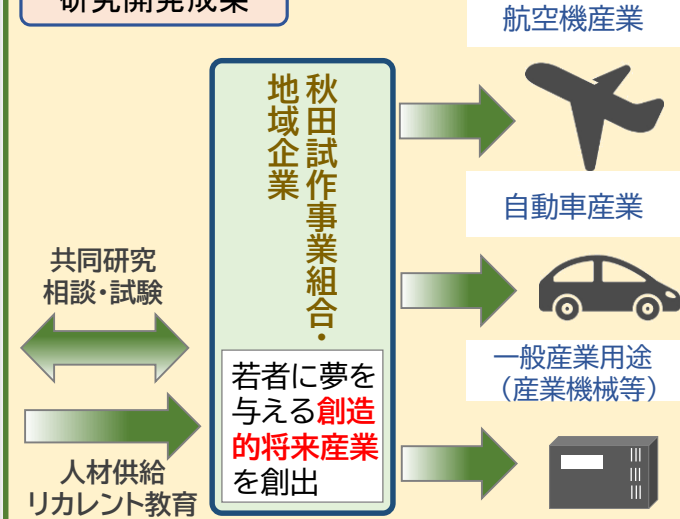
- ① 新世代モーター・応用機器・システム設計の研究開発
- ② 研究開発を地域企業と共同推進することによる地域産業の競争力強化
- ③ 起業家精神を持つ人材の育成、経営者等へのリカレント教育

電動化システム共同研究センター

(秋田大学・秋田県立大学 共同運営)



研究開発成果



大学改革

- ◆ **トップレベル人材**による**電動化システム**に関する研究開発と教育プログラムを開始(2020年度予定)
- ◆ 秋田大学大学院・秋田県立大学大学院に、**共同サステナブルデザイン工学専攻(仮称)**設置(2022年度予定)
- ◆ 欧州の大学との連携を強化し、**国際共同連携プログラム**を構築しグローバル化を推進(2022年度予定)

電動化システム関連産業に必要な人材を育成



推進体制

【事業責任者】 榊 純一氏(元(株)IHI)

【中心研究者(兼)エグゼクティブアドバイザー】 大依 仁氏((株)IHI、秋田大学客員教授、秋田県立大学客員教授)

秋田県、秋田大学、秋田県立大学、(株)アスター、秋田試作事業組合、秋田複合材新成形法技術研究組合、(株)秋田銀行、(株)北都銀行、(公財)あきた企業活性化センター、(一社)秋田県機械金属工業会、秋田県電子工業振興協議会

主なKPI

- ① 県内輸送用機械器具製造業の製造品出荷額の増加額846億円 [2017年度:1,568億円→2028年度:2,414億円]
- ② 本事業に関連する企業における設計・開発技術者数の増加数80人 [2017年度:100人→180人]
- ③ 秋田大学理工学部卒業生の地元就職数の増加100人※ ※直近の地元就職数に対する2028年度までの各年度の増加累計